

事業所名

子ども支援室 ひだまりはうす（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

令和8年

3月

28日

| | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|-----|----|-----|---------|----|---|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 地域貢献、働く世代の応援団、独立自尊 | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じた支援を行い、安心して過ごせる環境の中で成功体験を積み重ねます。日常生活や集団活動を通して自信や意欲を育み、将来の自立と社会参加につながる力を培います。 | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 8時 | 00分 | から | 19時 | 00分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 生活リズムの安定、食事・排泄・更衣の自立支援。 | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 遊びを通じた体力向上、制作や感覚遊びによる発達促進。 | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | 遊びを通じた理解力・集中力の育成。見通しの持てる環境設定。 | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | ジェスチャーや視覚支援を用いた要求伝達、やり取りの楽しさの共有。 | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 保護者相談、関係機関（保育園・幼稚園等）とのスムーズな移行連携。 | | | | | | | | |
| 家族支援 | | 保護者との日々の情報共有や相談対応を通して、安心して子育てができるよう支援します。家庭での関わり方についても無理のない形で提案し、子どもの成長を共に見守っていきます。必要に応じて関係機関と連携し、保護者の負担軽減にもつなげていきます。 | | | | 移行支援 | | 就学や進級、次の生活の場への移行を見据え、子どもの特性や成長に応じた準備を行います。関係機関（保育園・幼稚園・学校等）との情報共有を行い、環境の変化にも安心して適応できるよう支援します。 | | |
| 地域支援・地域連携 | | 関係機関（保育園・学校・相談支援専門員等）との連携を図り、情報共有を行います。地域活動や外出を通して、社会経験の機会を提供します。 | | | | 職員の質の向上 | | 研修参加や事例検討、日々の振り返りを通して支援力の向上に努めます。職員間での情報共有を大切にします。 | | |
| 主な行事等 | | 季節行事： ひな祭り、お花見、夏祭り、お月見、ハロウィン、クリスマス 安全・食育： 避難訓練（地震・火災・水難/着衣水泳）、クッキング 日常活動： 公園遊び、散歩、制作活動 | | | | | | | | |